

【標準問題】

② 次の史料(イ)～(ホ)を読んで、あとの問いに答えよ。(配点30点)

(イ) 諸役人役柄やくがらにおんぜざる小身しょうしんの面々、前々より御役料さだめ定め置かれ下され候
処、知行こうげの高下こうげ之有る故、今迄いま定め置かれ候御役料にてハ、小身の者御奉公
続つづきかね兼申すべく候。之よに依り、今度このたび御吟味ぎんみ之有り、役柄により、其場所不相応
ニ小身ニて御役勤つとめ候者ハ、御役勤候内御 仰せ付けられ、御役料増減
之有り。別紙の通り相極候。此旨この申し渡すべき旨仰せ出され候。

(ロ) 近年御物入相重り候上、凶作等打続き、御手当御救筋莫大に及び候に付、
追々御儉約の儀仰せ出され候得共、天下の御備御手薄そうらえに之あり候ては相済ま
ざる儀に思し召し候。之により、享保の御例を以て上納米も仰せ付らるべく
候得共、当時不如意多の儀、且つ凶作等にて難渋のみぎりにも候得ば、御沙
汰に及ばれず候。然しながら広大の御備の儀に候得ば、当時の御儉約のみを
以て、その手当に仰せ付けらるべき様も之なく候間、高壺万石につき
石の割合を以て、来戌年より寅年まで五年の間、面々領邑に困穀いたし候様
に仰せ出され候。

(ハ) 此度御蔵米取御旗本・御家人勝手向御救のため、(a)蔵宿借金仕法御改正仰
せ出され候事。

(中略)

一 旧来の借金は勿論、ヶ年以前辰年まで二借請候金子は、古借・新
借の差別無く、の積り相心得べき事。

(ニ) 一、近年金銀出入段々多く成り、所寄合の節も此儀を専ら取扱い、
公事訴訟ハ末に罷成まかりなり、の本旨を失ひ候。借金銀・買懸り等の儀
ハ、人々の上の事ニ候得ば、自今は三奉行所ニて濟口の取扱い致
す間敷候。

(ホ) 御代々御沙汰これ無き事に候得共、(b)万石以上の面々より(c)八木差し上げ
候様に仰せ付けらるべしと思し召し、左候はねば御家人の内数百人、御扶持
召し放さるべきより外はこれ無く候故、御恥辱を顧みられず仰せ出され候。

高巻万石に付八木 石積み差し上げらるべく候。(中略) これに依り、
在江戸 充御免成され候間、緩々休息いたし候様に仰せ出され候。

問1 空欄 にあてはまる語句として適切なものを、次の中から一つ選
べ。

- ① 足高 ② 相對 ③ 上米 ④ 參勤

問2 史料(イ)が発令された時期として適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 享保の改革期 ② 田沼政治期
③ 寛政の改革期 ④ 文化・文政期

問3 史料(イ)が発令された問2の時期に「公事方御定書」の編纂にあたった人
物として適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 大岡忠相 ② 間部詮房 ③ 柳沢吉保 ④ 保科正之

問4 空欄 にあてはまる語句として適切なものを、次の中から一つ選
べ。

- ① 十 ② 三十 ③ 五十 ④ 百

問5 下線部(a)の「蔵宿」以外の呼称として適切なものを、次の中から一つ選
べ。

- ① 掛屋 ② 土倉 ③ 札差 ④ 蔵元

問6 空欄 にあてはまる語句として適切なものを、次の中から一つ選
べ。

- ① 三 ② 四 ③ 五 ④ 六

問7 空欄 にあてはまる語句として適切なものを、次の中から一つ選
べ。

- ① 徳政 ② 棄捐 ③ 樂市 ④ 相對

問8 史料(イ)を発令した老中首座として適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 松平定信 ② 阿部正弘 ③ 堀田正俊 ④ 新井白石

問9 史料(a)が発令される5～6年前に、東北地方で発生していた大規模な飢饉の名称として適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 享保の飢饉 ② 寛永の飢饉
- ③ 天保の飢饉 ④ 天明の飢饉

問10 空欄「お」にあてはまる語句として適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 評定 ② 勘定 ③ 奉行 ④ 代官

問11 空欄「か」にあてはまる語句として適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 徳政 ② 棄捐 ③ 楽市 ④ 相對

問12 下線部(b)がさすものとして適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 大名 ② 旗本 ③ 御家人 ④ 百姓

問13 下線部(c)がさすものとして適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 金 ② 銀 ③ 絹 ④ 米

問14 空欄「き」にあてはまる語句として適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 十 ② 三十 ③ 五十 ④ 百

問15 空欄「く」にあてはまる語句として適切なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 半月 ② 半年 ③ 一年 ④ 三年